

ふれあい

No.191



平成31年度の事業計画と収支予算が理事会・評議員会でそれぞれ原案どおり承認されました。

平成31年度事業計画

～いつまでも住み慣れた町で安心・安全に
暮らすことのできる福祉のまちづくり～

重点項目

- (1) 住民主体とした地域福祉活動の促進・強化
- (2) 在宅福祉サービスの拡充とボランティア活動の促進
- (3) 居宅介護等事業（介護保険法、障害者総合支援法等）の取り組み



●住民主体とした地域福祉活動の推進・強化

住民の主体的な参加による福祉活動の推進を図るとともに、各行政区での福祉部・たすけあい活動の助長を図り地域福祉のネットワークづくりを目指します。

- ①社会福祉大会・福祉のつどい
- ②地域福祉実践活動推進事業
- ③花いっぱい運動推進事業
- ④災害見舞金贈呈事業
- ⑤ふれあいサロン活動事業
- ⑥認知症カフェ事業
- ⑦地域サロン活動支援事業（新規）

●居宅介護等事業の取り組み

介護保険法および障害者総合支援法に基づく居宅介護事業者として、適正なサービス提供に努めるとともに、事業者としての健全な経営を目指します。

- ①介護保険事業
 - ・訪問介護事業（予防含む）
 - ・訪問入浴介護事業（予防含む）
 - ・居宅介護支援事業
 - ・介護予防支援事業（受託事業）
- ②障害者総合支援事業
 - ・障害者居宅介護事業
 - ・移動支援事業（受託事業）
 - ・訪問入浴サービス事業（受託事業）
 - ・生活サポート事業（受託事業）

●在宅福祉サービスの拡充

在宅要援護者や障がい者の生活を支援するため、給食サービスなどインフォーマルな福祉サービスの提供に努めます。

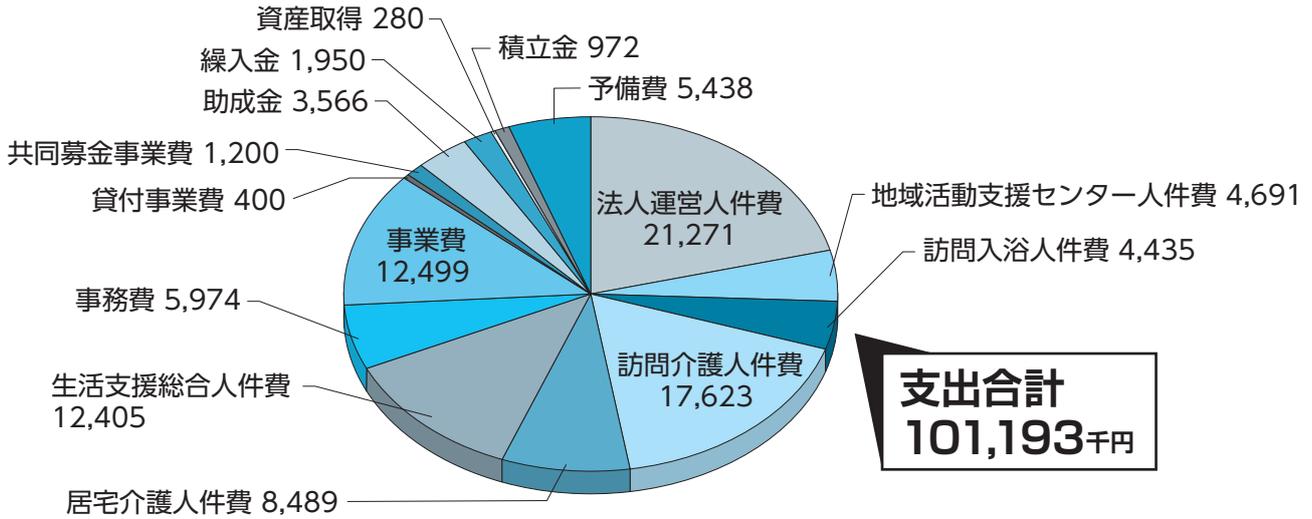
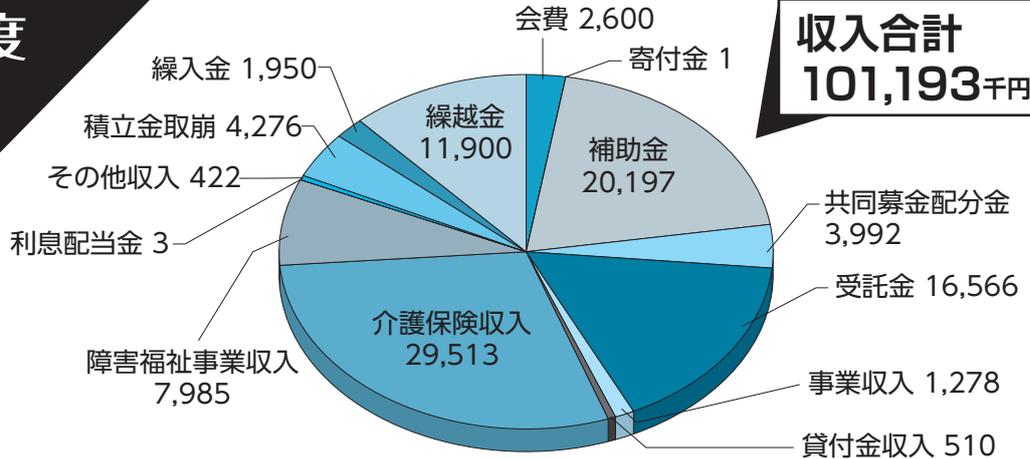
- ①地域活動支援センター事業（あざれあ工房運営事業）
- ②心配ごと相談所開設事業
- ③日常生活自立支援事業（受託事業）
- ④生活福祉資金・福祉資金貸付事業
- ⑤長寿を祝う会支援
- ⑥シルバー事業への協力
- ⑦給食サービス事業
- ⑧生活支援総合事業
- ⑨すまいるあっぷ事業（拡大）
- ⑩安心サポート事業

●ボランティア活動の促進

ボランティア活動を通して、ボランティアの担い手の育成を図るとともに、団体への育成助長を促進し、併せてボランティア活動の充実を目指します。

- ①ボランティア活動推進事業
- ②各種ボランティア研修会派遣事業
- ③社協だより発刊事業
- ④福祉作文コンクールおよび作文集発刊事業
- ⑤ボランティア団体助成事業
- ⑥ふれあい昼食会の開催
- ⑦ボランティアポイント事業

平成31年度 当初予算



町内全域で「すまいるあっぷ」を実施します。

4月から、すべての町民のみなさんの健康維持増進と地域の交流を目的として、町内全域ですまいるあっぷを実施することになりました。

今後は、大和区、弥生区、総進区、徳富区においてもすまいるあっぷを開催します。

4月と5月のすまいるあっぷの日程は次のとおりです。

行政区	4月	行政区	5月
大和区	4日を除く毎週木曜日	大和区	2日を除く毎週木曜日
橋本区	29日を除く毎週月曜日	橋本区	6日を除く毎週月曜日
みどり区	毎週水曜日	みどり区	1日を除く毎週水曜日
菊水区	30日を除く毎週火曜日	菊水区	毎週火曜日
青葉区	10日(水)、24日(水)	青葉区	8日(水)、22日(水)
中央区	毎週木曜日	中央区	2日を除く毎週木曜日
文京区	毎週金曜日	文京区	3日を除く毎週金曜日
弥生区	1日と29日を除く毎週月曜日	弥生区	6日を除く毎週月曜日
花月区	2日と30日を除く毎週火曜日	花月区	7日を除く毎週火曜日
総進区	毎週金曜日	総進区	3日を除く毎週金曜日
徳富区	3日(水)、17日(水)	徳富区	15日(水)、29日(水)

～若さを保つ！認知症を予防する！元気になる！地域のつながりを増やす！～

ありがとうございます ごさいます

24時間テレビチャリティ委員会様より
福祉車両の贈呈

新十津川町社会福祉協議会はこの度、「福祉」「環境」「災害復興」などの公益性の高い支援を全国的に展開する24時間テレビチャリティ委員会様より、入浴介護サービス用として福祉車両の贈呈を受けました。大切に使用させていただきます。



花いっぱい運動苗代助成します！

社会福祉協議会では、花壇づくりを通し、地域のみなさんがつながりを深めるとともに、住みよい環境づくりを進めることを目的に、花いっぱい運動を実施しています。この趣旨に賛同し、花壇を造成していただいた団体等に、花の種子・苗代を助成します。助成を希望される団体等は、事務局まで申込みください。なお、自治会館における芝生の管理経費も助成の対象となります。ただし、どちらか1つの助成となりますのであらかじめご容赦願います。

▽対象場所 自治会館、公共施設およびこれに準ずる場所

▽助成額 1団体4千円

▽申込み期限 5月24日(金)

▽問合せ 社会福祉協議会 ☎76-2600



老人クラブ連合会 小・中学校へ雑巾寄贈

3月19日、新十津川町老人クラブ連合会(仲西信之会長)から、町内小・中学校へ雑巾362枚を寄贈しました。

この雑巾は、校舎や学校の物品を大切に使用してほしいとの願いを込めて、毎年、各単位クラブの女性会員が中心となって手縫いで作成し、町教育委員会を通じて寄贈しているものです。雑巾を受け取った久保田教育長からは、「毎年たくさん寄贈していただき、ありがとうございます。小中学校へお届けさせていただきます。」と感謝の言葉をいただきました。



教育委員長へ雑巾を寄贈する
仲西会長

4月から 地域サロン活動支援事業助成 がスタートします

ボランティアと高齢者など地域が一体となって企画・運営し、地域の施設または民家などにおいて、定期的にふれあい・憩いの場としてサロンを実施するボランティアグループなどに対して次のとおり助成いたします。

実施基準	助成額
ア毎月3回程度、年間延べ30回以上開催しようとするグループ	年間 60,000円
イ毎月2回程度、年間延べ20回以上開催しようとするグループ	年間 40,000円
ウ毎月1回程度、年間延べ10回以上開催しようとするグループ	年間 20,000円
上記の他、新規開設準備助成として20,000円を助成します。また、すでに実施しているグループに対しても同様の助成を行います。	

詳しくは社会福祉協議会 ☎76-2600までお問い合わせください。

平成30年度ボランティア研修会を開催しました！

2月18日、社会福祉協議会主催による「平成30年度ボランティア研修会」を開催しました。行政区長、民生委員を始め、老人クラブ、女性団体連絡協議会など9つの団体などから64名が参加し、「ニーズと担い手の掘り起こし」と題して、地域ごとに8つのグループに分かれ、助け合い体験ゲームを行いました。

第1部「近隣 助け合い体験」では、「掃除」「除雪」「囲碁・将棋遊び」などサービスメニューが書かれた39種類のカードから、参加者一人ひとりが現在または将来やってほしいと思うものを選択し、グループ内で交渉するといった担い手探しのゲームを体験してもらいました。

その後の第2部「ニーズの掘り起こし」では、第1部の結果を踏まえ、実際に今地域でニーズが高い活動や足りない助け合い活動は何であるかについてグループ内で意見を出し合ってもらいました。

最後の第3部「担い手の掘り起こし」では、第1部のサービスメニューを種類ごとに分類した別の12種類のサービスメニューが書かれたカードから、現在または将来地域のためにできるもの、取り組みたいものを好きなだけ選択してもらい、最後に、それが「地縁の活動」「居場所づくり」「無償ボランティア」「有償ボランティア」の4つのうち、どのチームによる活動と言えるのか、そして社協のどの事業に置き換えることができるのかについて解説させていただき、研修会を終了しました。

参加者からは、「普段、目に見えない地域の実情がわかって良かった。」「地域のために、頑張りたいと思った。」などの感想をいただき、とても有意義な研修会となりました。





リニューアル OPEN

ふれあい横丁は、改修工事を行い、玄関をバリアフリー化、館内にはカウンターキッチンを増設し、4月にリニューアルオープンしました。

ふれあい横丁は、子どもから高齢者、障害者に至るまで、町民のみなさんの誰もが、いつでも気軽に寄り合い、ふれあうことのできる「居場所」をコンセプトとして、スペースを提供しております。

テレビ、CDプレーヤー、音楽CD、BDプレーヤー、テーブルゲームも備え付けておりますので、是非ご利用ください。

4月29日(月)から

軽食や飲み物の提供も始めます！！



メニューは全てワンコイン以内で提供する予定です。

ランチメニュー (11:00~14:00)

★からあげ定食 ★しょうが焼き定食

★ミートソーススパゲティ

★カルボナーラ ★エビピラフ

★焼きそば ★うどん ★そば etc



軽食 (14:00~17:00)

★フライドポテト



ソフトドリンク



営業日 月~金曜日

ごゆっくりとおくつろぎください。

ふれあい横丁は、こんな時や、こんな方々におすすめです。

- 午前中、横丁のイベントに参加し、午後も引き続き横丁で友達とテーブルゲームで遊びたい…
- 横丁で会議をした後、引き続き食事を兼ねた親睦会をやりたい…
- 横丁で、備え付けのBDプレーヤーで映画を見ながら食事したい…
- 学校の帰りに横丁で友達と一緒に勉強するので、休憩中に軽食が食べれると嬉しい…

橋本区 鈴木輝子様より、あざれあ工房へ、みかん1箱をいただきました。
あたたかい善意ありがとうございます。

文京区 故 中根須美枝様より、あざれあ工房へ、着物をいただきました。
あたたかい善意ありがとうございます。

オレンジカフェ(認知症カフェ) 開催のご案内

4月19日(金)・5月17日(金)

◆いずれも、ふれあい横丁で10:00から12:00まで開催します。

社協雑記

自分にも他人にも厳しい祖母から「いつかあなたが女の子を産んだら、将来その子の夫になる家の姑が『本当の親』だと思い、あなたは『育ての親』としてその子を強く賢い女性に育てて『両親』にお返しするんだよ。」と教えられたのは成人を迎えたころ。初産で12時間の陣痛にも泣かずに耐えた私ですが、助産師の「女の子ですよ〜」の声に「およめにいっちゃん〜」と分娩台の上で泣いたものでした。

そして現在は4人の女の子の『育ての親』になり、月日が経つほどに祖母の言葉の奥深さを感じます。

どうか私の宝物が厳しく優しい『本当の母親』の元に嫁ぎますように。 1.5

◆ 故 行雄様生前のお礼	5万円
◆ 三吉フジ子さん(花月)	5万円
◆ 故 勇様生前のお礼	5万円
◆ 工藤 愛子さん(花月)	5万円
◆ 故 正夫様・故 久子様生前のお礼	6万円
◆ 坂口 雅美さん(札幌市)	10万円
◆ 故 繁様生前のお礼	3万円
◆ 得能 昭彦さん(文京)	3万円
◆ 故 キミ様生前のお礼	3万円
◆ 析谷 久さん(中央)	3万円
◆ 故 幸太郎様生前のお礼	3万円
◆ 古瀬 明美さん(吉野)	3万円

● 社会福祉協議会へ
ご厚情感謝申し上げます

社協ホームページは下のQRコードからいつでも閲覧することができます。

